

# ヨコハマ市民まち普請事業

## 第二次提案書

注1) 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。

注2) 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

注3) 添付資料は計画図(位置図・平面図・完成予想図各A3判1ページ、その他必要に応じて配置図・断面図・立面図等)、想定整備費用内訳書(第3号様式)、協議・説明状況報告書(第4-1～3号様式)、一次コンテスト以降の活動内容(任意様式A4判1ページ)、その他資料(必要に応じてA3判2ページまで)

提案グループ名 (25字以内)	おもいやり隊
整備場所 (町名又は丁目まで記入)	南区中村町2丁目
提案名 (25字以内)	世代を超えた集いの場にするための拠点づくり
助成金申請予定額	500万円
整備する施設 (具体的な整備内容※1を工夫した点※2にも触れて記入してください) ※1施設の全体像とともに整備助成金の対象箇所を明記してください ※2住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮	<p><b>【建物全体】</b> 自費での耐震工事。床、壁の改修。(下線部の整備が助成金対象)</p> <p><b>【建物外部】</b> <u>玄関前の階段のスロープ化。手すりの設置。</u> これにより、高齢者も親子連れも気軽に立ち寄れるようにします。 ウッドデッキ、花壇の整備。</p> <p><b>〔1階〕</b></p> <p>◇<u>玄関にマルシェ常設の棚と下駄箱の設置。</u> 子どもが寝転がっても大丈夫なように建物内のすべてを上足とします。</p> <p>◇<u>弁当やクレープ販売の為のカウンター、オーニングの設置。</u> 道路に面した場所なので、より多くの人にお店があることをアピールできます。カウンターがあることで、建物に入らなくてもスタッフと地域の方がコミュニケーションを図れます。</p> <p>◇<u>キッチン設備の設置。作業台、収納棚の設置。</u></p> <p>◇<u>キッチンからカフェスペースが見やすいようにガラス扉を設置。</u></p> <p>◇<u>高齢者が使いやすいようにトイレを変更。</u></p> <p>◇<u>カフェスペースに収納を兼ねたベンチを設置。</u></p> <p>◇<u>小箱ショップ、駄菓子の販売ができる棚を設置。</u></p> <p>◇<u>階段の傾斜が急なので緩やかな階段に変更。</u></p> <p><b>〔2階〕</b></p> <p>◇<u>多目的スペースの押入れの改修。</u> 2階スペースは階段の昇降が必要なため、原則として親子連れや、学習支援の子どもたちの利用とします。</p>
施設の活用・活動内容 (具体的な活動内容を工夫した点にも触れて記入してください)	<p>◇1階カフェスペースで実施する総合事業の介護予防プログラムでは、高齢者が子どもたちと繋がりを持てるよう、子どもたち向けの折り紙を作ったり、多世代が交流できるイベントを行います。</p> <p>◇かつて中村町2丁目にあった駄菓子屋さんや、簡単に食事ができる雰囲気を取り戻したいという気持ちから、駄菓子やクレープを販売したいと考えました。小学生にとどまらず幅広い年齢の子どもたちが気軽に立ち寄れる場所にします。</p> <p>◇小箱ショップの棚を作ることで、自分たちの手作り作品などを披露する場所が無かった方たちの生きがいや活躍の場となります。</p> <p>◇現在、主に野菜やパンを販売している「ママ・マルシェ」については、拠点で</p>

	<p>はさらに自家製の弁当や惣菜の販売を開始します。カフェスペースでの飲食も出来ることにより、利用者の幅が広がります。</p> <p>◇町内会館を持たない町内会や子供会などが、この拠点を会館代わりとして利用できます。また、地域の皆様のイベント利用としても場所貸しを行い、幅広く地域へ開放します。</p> <p>◇現在、中村浴場(以下、銭湯)で行っている元気づくりステーション「きんようゆ」では、定期的に「ママ・マルシェ」を開催して連携を図っています。今後は広いスペースが必要となる体操などの介護予防プログラムの実施やイベントを行い、さらなる連携を図ります。</p> <p>◇拠点では、地域との連携を図りながら、ボランティアの方が中心となって子どもたちの見守りも兼ねた学習支援を行います。</p>
<p>提案の背景 (なぜ提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください) ※第一次提案書から変更した点がある場合はその理由も記入してください</p>	<p>◇中村地区は、総人口が減少する一方で高齢者の人口は増加しています。単身世帯率が非常に高く、地形的に高低差も多いことから、いわゆる「買い物弱者」が多く居住する地域です。高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるような支援がしたい、また私たち子育て世代が地域の中で子育てしながら働ける場所を作りたいと考え、買い物支援・代行などの活動を始めました。</p> <p>◇買い物支援・代行の活動を行う中で、「誰かとお喋りするのは楽しい」と言っていて、私たちの訪問を楽しみにしてくださる方が多いことを体感し、高齢者の方がもっと気軽に地域交流や多世代交流ができる場所を作りたいと考えました。</p> <p>◇小学生は、高学年になると放課後キッズなどには行かず、公園などでふらふらしている子どもが増えています。子どもたちが、気軽に立ち寄れる場所が無いことを感じ、子どもたちの居場所を作りたいと考えました。また、高齢者も地域の中にゆっくり座ってお喋りなどを楽しむ場所が無く、立ち話をする様子をよく見かけます。アンケートで意見を聞いたところ、子どもの遊び場やゆっくりお喋りする場所が欲しいと答える方が多く、地域の方が気軽に立ち寄れる拠点が必要であると感じました。</p> <p>◇昔ながらの銭湯が隣接する地域であることから、当初は銭湯の営業前の時間帯や、定休日を活用した地域の方の憩いの場や活性化を目的とした拠点づくりを検討しましたが、地域の方のニーズを反映し、気軽にいつでも利用できる場所の必要性を感じ、新たな拠点づくりを計画しました。銭湯とは今後も連携を行い、体操などの介護予防プログラムの実施やイベントを企画します。</p>
<p>整備プロセス (スケジュール、つくるときに連携する仲間の役割や活用する地域資源注4)、費用削減の工夫に触れて説明してください)</p>	<p>◇耐震診断をした上で、基準に見合う耐震工事を自費で行います。</p> <p>◇テーブル、ウッドデッキ、花壇や簡単な施工等は出来る限り自分たちで行い、整備費用を削減します。</p> <p>◇幼稚園や小学校など、子育て世代が持つネットワークにより、私たちの活動に協力してくださる仲間が増えています。</p> <p>◇中村地区で活動しているボランティア団体「ちょこっとお助け隊」の方や、中村地域ケアプラザ登録団体の方には、今までも私たちの活動にご協力をいただいております。今後も継続的なご協力を依頼しています。</p> <p>◇地域内の小・中学校、PTA、放課後キッズや外国の子どもたちの支援をしているNPO法人信愛塾などへ子ども向けのイベントの案内をしています。今後は、親子参加型でDIYを楽しめる拠点整備イベントを企画します。</p>
<p>維持管理・運営計画及びその実施方法 (維持管理・運営するときに連携する仲間の役割や活用する地域資源注4)に触れて説明してください)</p>	<p>◇拠点は、月曜日から土曜日まで稼働します。 月曜日～金曜日10時～18時まで。土曜日10時～15時まで。</p> <p>◇地域の料理が得意な方にご協力いただき、弁当・惣菜などの販売を行います。収益の中心となり、地域の方に喜んでもらえる中村地区らしい名物となるものを研究、販売します。</p> <p>◇拠点の所在地である中村町2丁目だけでなく、中村地区全域の方から広くご協力いただけるよう、回覧や掲示板、アンケートなどを利用してボランティアを募集しており、新たに数名の方にご協力をいただいております。</p> <p>◇子育て世代や、地域の高齢者の方からボランティアを広く募り、料理やお喋りなど得意なことを活かせる場所でご協力をしていただきます。</p> <p>◇子育て世代が地域内で働ける場にするため、将来的には最低賃金が払えるよう</p>



	<p>運営を計画します。</p> <p>◇来年6月までにNPO法人格を取得予定であり、広く賛助会員を募集します。</p> <p>◇介護予防・日常生活支援総合事業/訪問型サービスBだけではなく、拠点の完成後は通所型サービスBを申請、取得し、その助成金で家賃などをまかないます。また、将来的には配食型サービスBも申請、取得します。</p>
<p>一次コンテスト以降の活動内容</p> <p>※詳細については添付資料（任意様式）に記入してください</p>	<p>◇地域の方のニーズを反映し、いつでも利用できる場所の必要性を感じ、銭湯での拠点づくりを見直し、空き家などの新たな拠点候補地を全力で探しました。</p> <p>◇私たちの活動に賛同、ご協力していただける仲間を探し、新たに10名の幅広い年齢層の方が仲間になってくれました。</p> <p>◇「ママ・マルシェ」や私たちが企画したイベントなどでアンケートを実施しました。ハロウィンでは250名の子どもたちが参加しました。</p> <p>◇拠点ではクレープや弁当・惣菜の販売を予定していますが、さらなる収益の柱となるアイテムの必要性を感じ、コッペパンを試作しました。</p> <p>◇中村浴場で行っている元気づくりステーション「きんようゆ」において、「ママ・マルシェ」を月1回開催し活動を拡大しました。</p> <p>◇買い物支援・代行活動は、介護予防・日常生活支援総合事業/訪問型サービスBの申請が受理され、10月から助成金を受けて活動中です。</p> <p>◇周辺町内会の理解と協力を得られるよう、会合などでおもいやり隊の活動内容を説明しました。また、町内会の掲示板・回覧板にチラシを入れて、地域の方へも活動を案内しています。</p> <p>◇8月末から、NPO法人格取得に向けて準備を進めています。</p>
<p>関係者の合意・調整状況</p>	<p>◇拠点となる空き家の管理者から使用についての合意をいただきました。</p> <p>◇南区役所、銭湯、中村地域ケアプラザ、中村町2丁目町内会、地区社協、民生委員、主任児童委員からご理解、ご協力、応援をいただいています。</p> <p>◇地域の小学校やPTAからご理解、ご協力、応援をいただいています。</p>
<p>その他提案について特にPRしたい点を記入してください</p>	<p>◇11月の審査員現地調査でご紹介した空き家が諸々の事情により使用できなくなりました。その後、中村町2丁目内の空き家を全力で探したところ、人目につきやすい場所にレトロなお家が見つかりました。様々な幸運が重なり奇跡的にも貸していただけることになり、何とか2次申請に間に合いました。</p> <p>◇公園にいる子どもから高齢者までの新たな居場所となるよう、公園愛護会との連携を図り様々なイベントを企画して行きます。</p> <p>◇活動メンバーの中心が30代40代の若い世代であることが大きな強みであり、一緒に活動してくださる方の年齢層が幅広いことが私たちの特徴です。</p>
<p>目指す地域の将来像</p> <p>（施設が整備されることにより地域がどのように良くなるのか、地域に及ぼすインパクトについて説明してください）</p>	<p>◇私たちの拠点では、たくさんの方がおしゃべりや食事を楽しめる世代を超えた集いの場にします。大勢の方と交流することで孤立や孤食を防ぐことによって、特に単身者の方にその喜びを感じてもらいたいです。</p> <p>◇拠点が地域の新たな社会資源となることによって、利用者同士の交流が生まれ、安心した生活が送れるようになります。また、銭湯やケアプラザ、公園愛護会と連携することによってそれぞれの場所の魅力を高め、地域資源を利用するきっかけになります。</p> <p>◇「ママ・マルシェ」を開催することで、単に生活に必要な物資を入手するだけではなく、自分の目で見て買い物をする楽しみを取り戻していただけます。</p> <p>◇地域の中で、子育てや介護、居場所づくりに取り組んでいる団体の情報を集め、拠点に集う人たちと気軽に情報交換や相談ができる場にしていきます。</p> <p>◇担い手の年齢が幅広いだけではなく、拠点で行う活動が幅広い年齢層をターゲットにしているので、地域の多世代交流のきっかけとなります。</p> <p>◇買い物支援・代行や配食などにより、自然な形で見守り活動が出来ることで、地域内の単身世帯などより強固な見守りネットワークを作りたいです。</p>

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

## ヨコハマ市民まち普請事業

### 想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

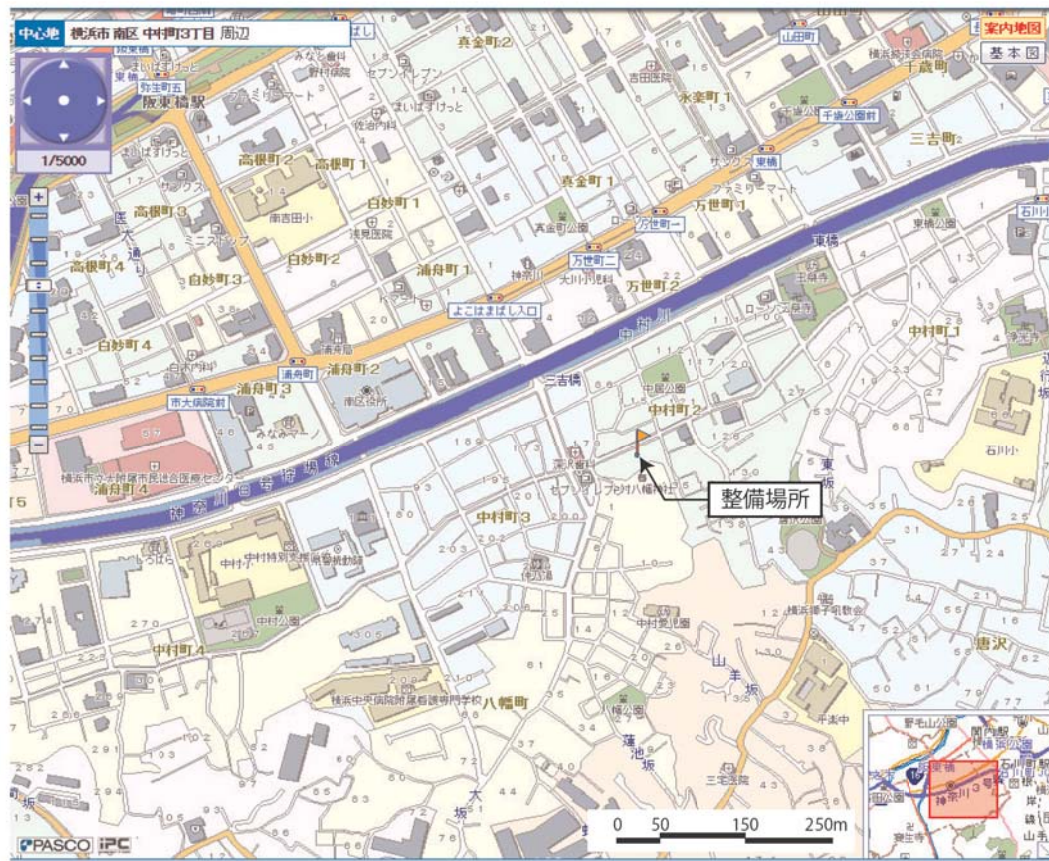
- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 (費用又は労力の負担等)
階段付け替え	既存階段撤去 階段新設等	1式		600,000	
床・床下改修	床下地補修 床仕上等	1式		600,000	床仕上の一部は地域で施工
内部造作	造作・建具等の撤去新設等	1式		800,000	一部を地域で施工
住宅設備	トイレ付替 キッチン新設	1式		500,000	
据付家具等	棚・ベンチ等材料費	1式		200,000	加工・組立・設置は地域で施工担当
設備	水道・ガス・電気・空調等	1式		1,500,000	
工事費計				4,200,000	
設計料		1式		429,630	
計				4,629,630	
消費税				370,370	
合 計				5,000,000	

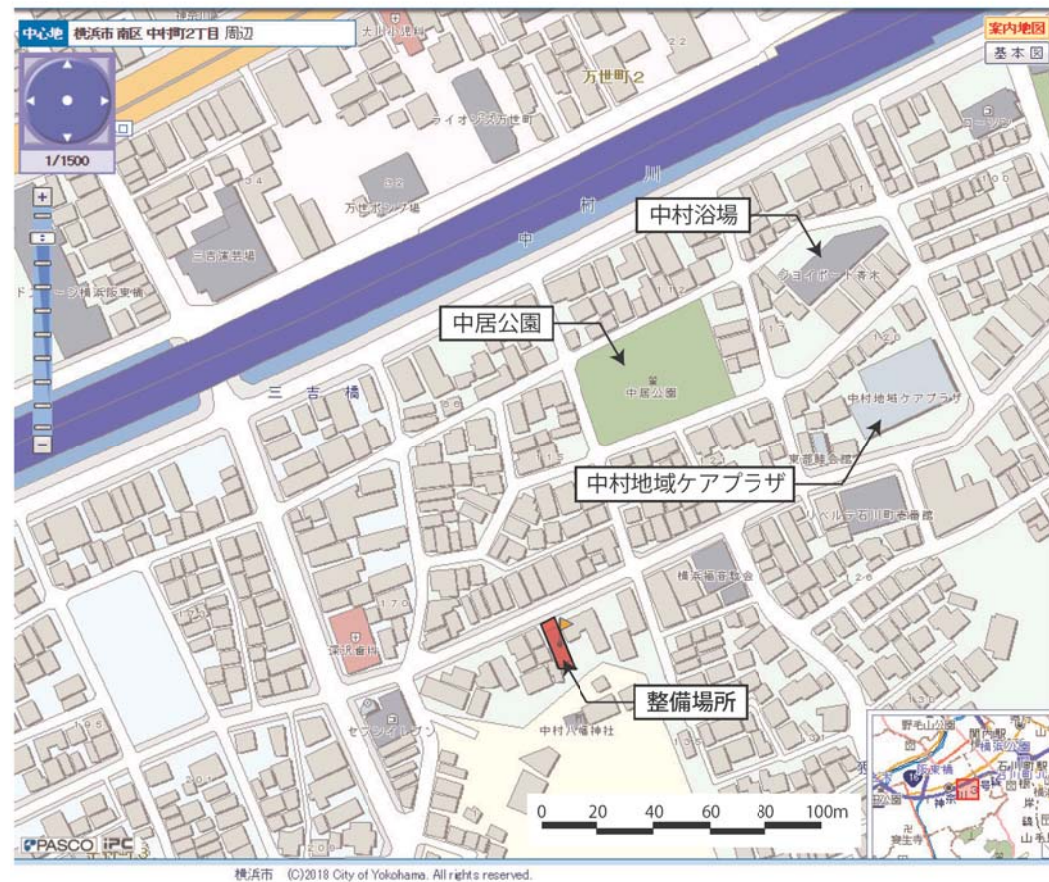


# 位置図・案内図

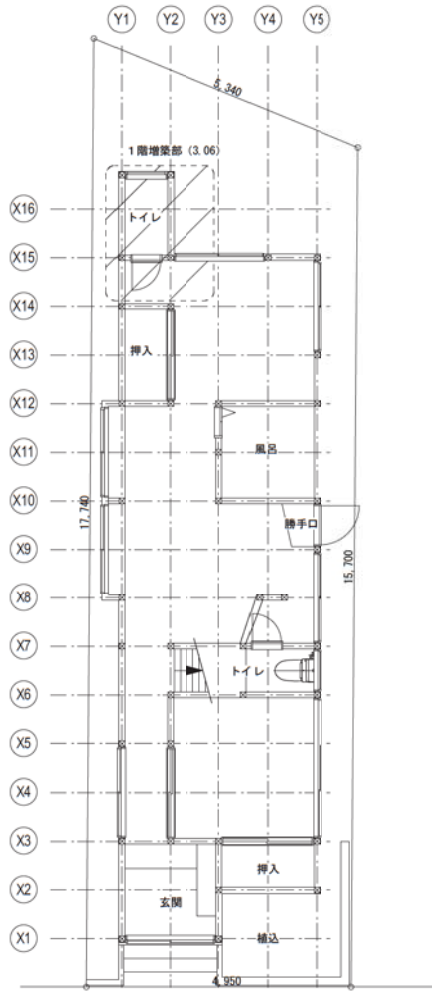
## 位置図



## 案内図 (拡大図)

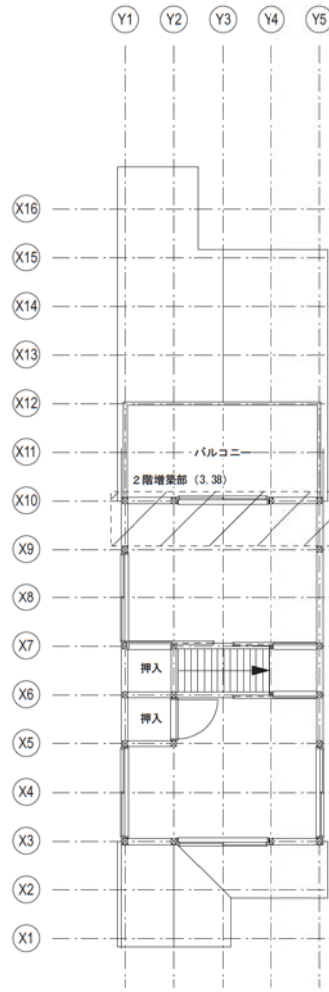


# 改修計画平面図

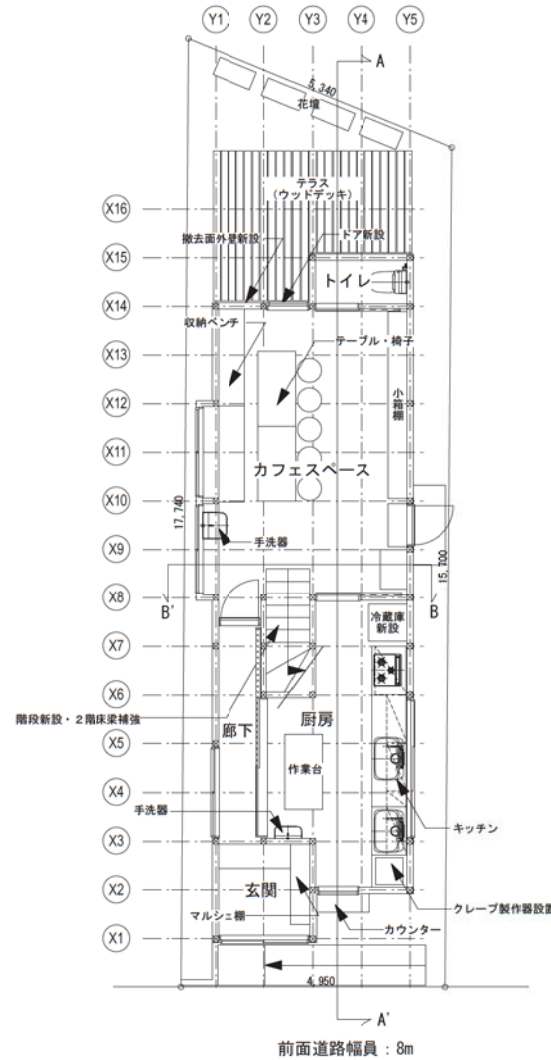


前面道路幅員：8m

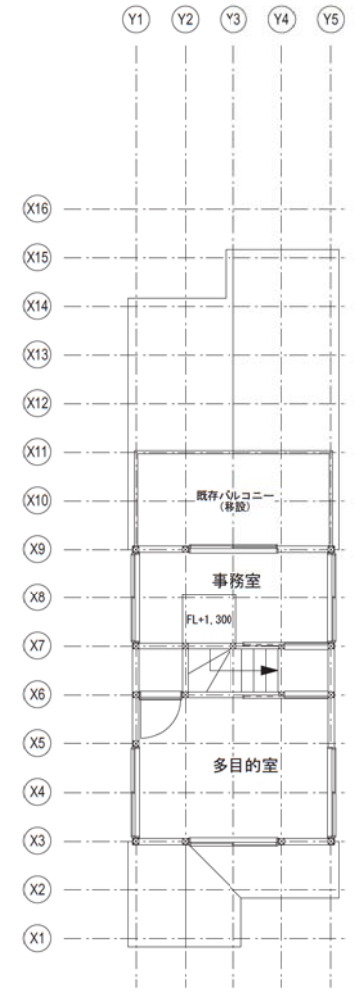
現況1階平面図  
S=1/100



現況2階平面図  
S=1/100



改修1階平面図  
S=1/100



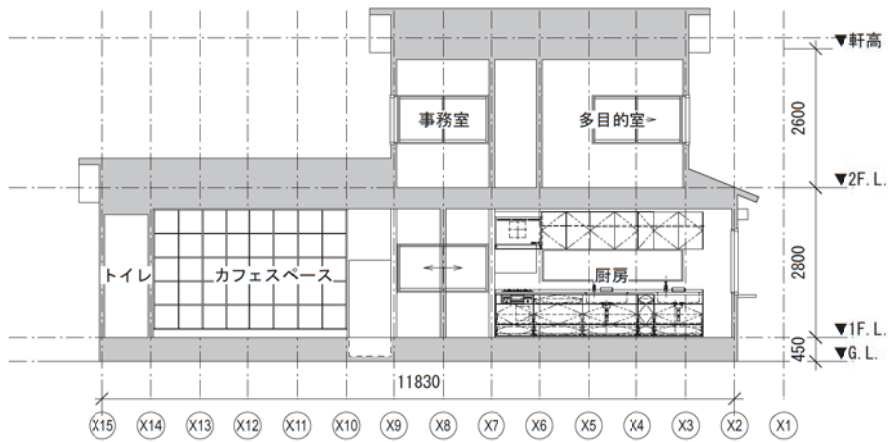
改修2階平面図  
S=1/100



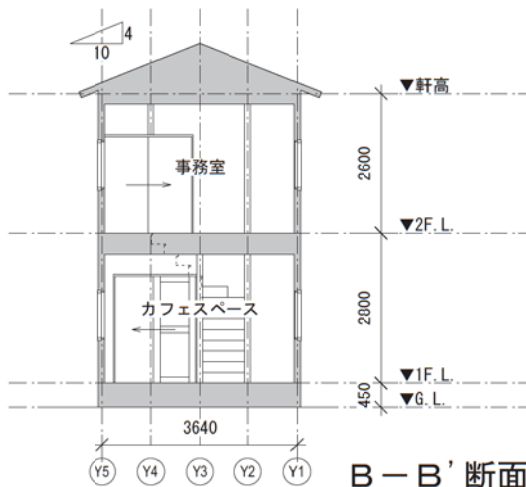
# まち普請事業「おもいやり隊」拠点イメージ図



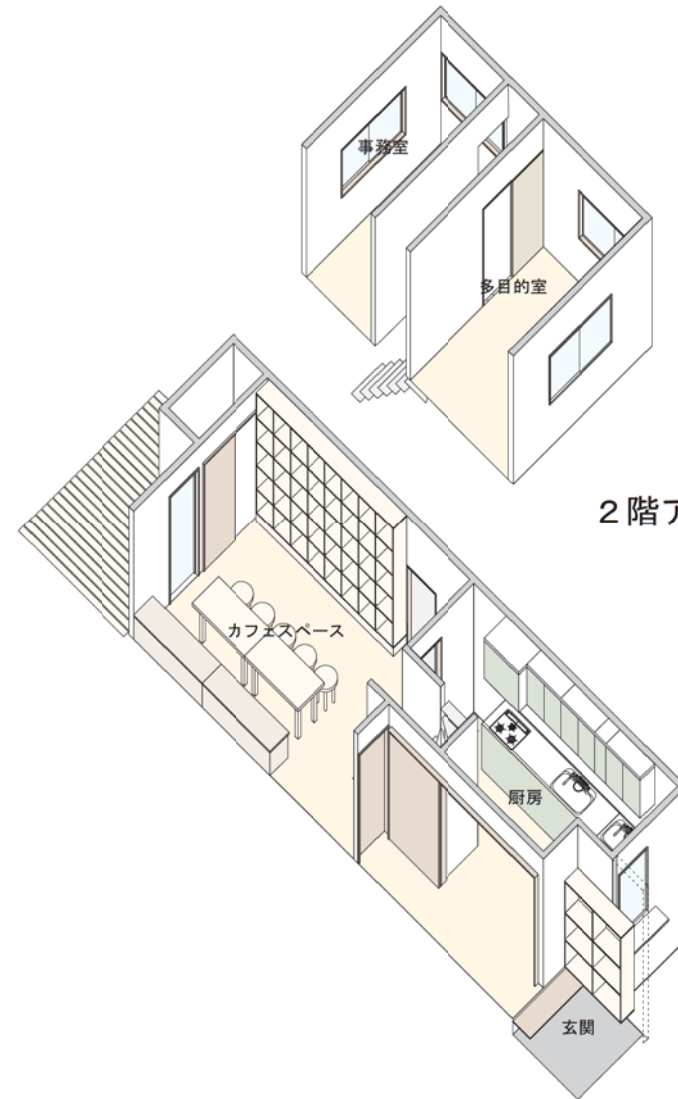
断面図・アクソメ図



A-A' 断面図  
S=1/100



B-B' 断面図  
S=1/100



2階アクソメ図

1階アクソメ図



## 活動記録（主なもの）

7月の一次審査終了後、連合町内会長、拠点近隣地区の町内会長、地区社協、民生委員、児童委員等の地域の方々との連携を特に重視し、おもいやり隊の活動についてより一層のご理解とご協力を得られるよう努めました。

### 【8月】

- ◇テレビ朝日「スーパーJチャンネル」取材、全国放送にて活動が取り上げられる
- ◇中村地区連合町内会長へ活動及び提案内容の概要説明、協力を要請し了承を得る
- ◇新拠点（空き家①）の管理者へ連絡、活動と提案内容の概要説明
- ◇中村町2丁目西部町内会の会合に出席、提案内容の概要説明、協力を要請し了承を得る
- ◇「ママ・マルシェ」にてアンケート実施
- ◇中村連合町内会の会合に出席、概要説明とおもいやり隊のチラシの掲示・回覧の依頼、了承を得る
- ◇NPO法人各取得に向けた準備開始

### 【9月】

- ◇中村町2丁目西部町内会の会合に出席、提案内容の概要説明、協力を要請し了承を得る
- ◇地域の大規模行事「レインボーフェスタ」にてアンケート実施
- ◇中村浴場での元気づくりステーション「きんようゆ」にてアンケートを実施
- ◇中村浴場での元気づくりステーション「きんようゆ」にて初の「ママ・マルシェ」を開催、その様子がタウンニュース南区版に掲載される

### 【10月】

- ◇訪問型サービスB活動開始（約40件/月の活動実績）
- ◇中村町1丁目第一東会、第二あずま会の両会議に出席、提案内容の概要説明、協力を要請し了承を得る
- ◇料理が得意な地域住民の協力を得て、拠点での販売アイテム開発に向けたコッペパンづくり
- ◇ハロウィン企画、開催（約250名の子どもが参加）

### 【11月】

- ◇審査員現地視察対応
- ◇予定していた新拠点（空き家①）が使用出来なくなる
- ◇別の新拠点探し
- ◇別の新拠点（空き家②）の管理者へ連絡、面会して活動と提案内容の概要説明
- ◇新拠点（空き家②）の内覧、管理者より使用許可を得る
- ◇中村連合町内会長、中村町2丁目東部、西部町内会長へ提案内容の概要説明、協力を要請し了承を得る
- ◇中村地区社会福祉協議会、中村地区民生委員・児童委員の会合に出席、協力を要請し了承を得る



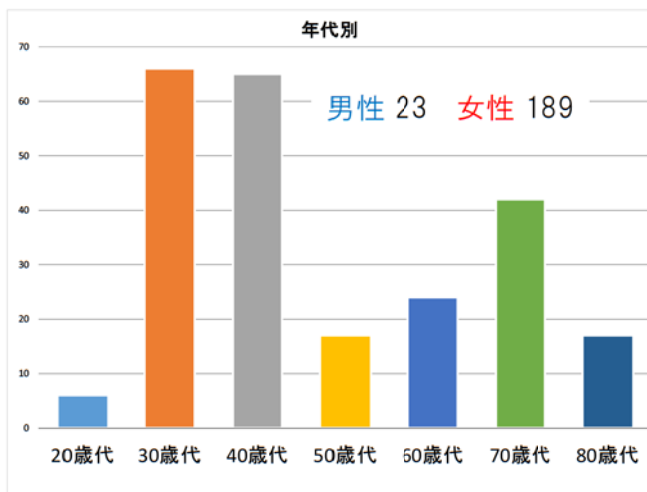
～町内会会合での説明の様子～



～中村浴場でのママ・マルシェの様子～

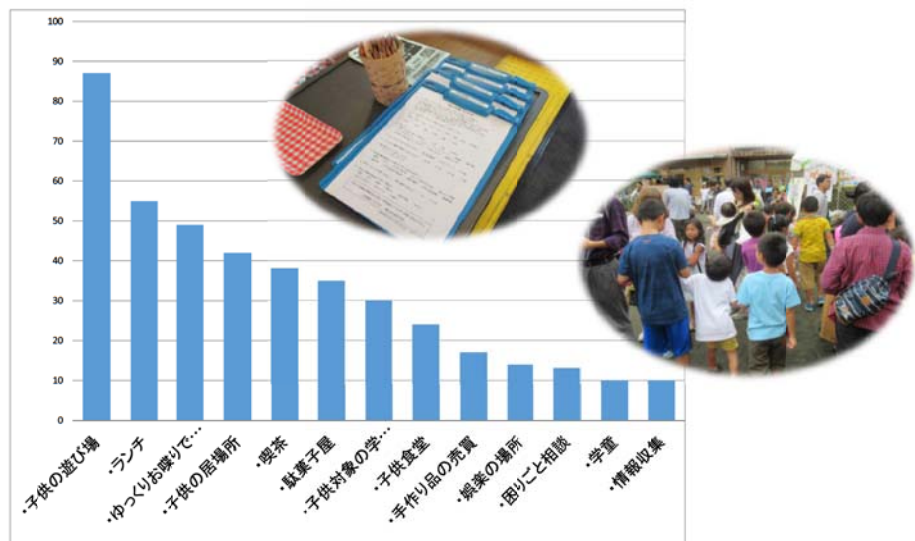
# おもしろいやり隊 アンケート調査結果

Q,あなたの性別と年齢を教えてください



Q,買い物支援活動以外で、お役に立てることはありますか？(地域のニーズについてのアンケート)

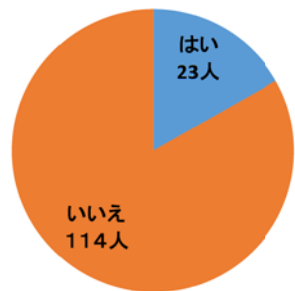
内容	人数
・子供の遊び場	87
・ランチ	55
・ゆっくりお喋りできる場	49
・子供の居場所	42
・喫茶	38
・駄菓子屋	35
・子供対象の学習支援	30
・子供食堂	24
・手作りの売買	17
・娯楽の場所	14
・困りごと相談	13
・学童	10
・情報収集	10



Q、『おもしろいやり隊』に参加して一緒に活動しませんか？

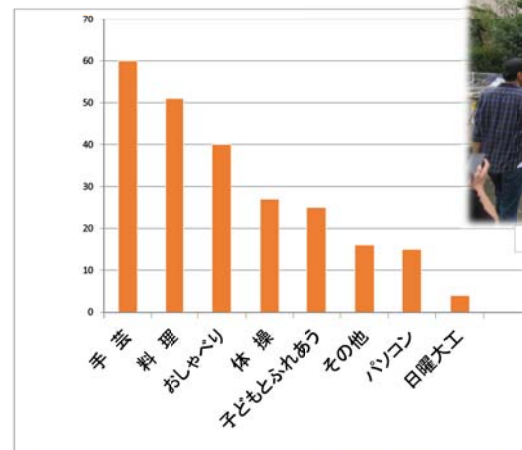


はい	23
いいえ	114



Q,あなたの趣味や特技は何ですか？(地域の人材アンケート)

内容	人数
手芸	60
料理	51
おしゃべり	40
体操	27
子どもとふれあう	25
その他	16
パソコン	15
日曜大工	4



地元イベントでのアンケート調査

その他…  
 ・フラダンス・詩吟・お茶  
 ・踊り・着付け・ハイキング  
 ・学習支援・フルート・琴  
 ・観劇・映画・水泳  
 ・家庭菜園・絵画・書道・読書

参考までに……

ハロウィンでの子供たちの好きなものアンケート調査結果

好きなクレープは？

- トップ3
- 1 チョコバナナ
  - 2 チョコレート
  - 3 いちご

好きなおにぎりの具は？

- トップ3
- 1 さけ
  - 2 梅干し
  - 3 ツナマヨ



好きなパンは？

- トップ3
- 1 あげぱん
  - 2 メロンパン
  - 3 チョココロネ



好きな食べ物  
 ・給食  
 ・からあげ  
 ・いちご  
 ・ホットケーキ  
 ・肉まん・ピザまん






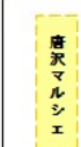







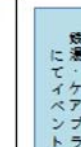

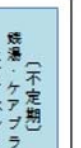

ハロウィンイベントでのアンケート調査

まとめ

30代、40代の方を中心に、幅広い世代から様々な意見を聞くことができました。この結果から、子どもから高齢者まで地域の方々が気軽に立ち寄れる居場所の必要性を強く感じました。アンケートにご協力いただいたたくさんの方に感謝いたします！



おもいやり隊 活動拠点週間予定表

曜日/時間	月		火		水		木		金		土			
	拠点	その他	拠点	その他	拠点	その他	拠点	その他	拠点	その他	拠点	その他		
10:00	 飲食サービス	 買い物支援	 パン販売	 唐沢マルシェ	 飲食サービス	 買い物支援	 学習支援	 飲食サービス	 通所サービス (住居等の場合)	 飲食サービス	 買い物支援	 きんよう湯(3月1日)	 飲食サービス	 [不定期] 結婚・ケアブラザ にてイベント
11:00														
12:00														
13:00														
14:00														
15:00														
16:00														
17:00														
18:00														

※常設マルシェ・・・野菜の販売 小箱ショップ・・・手作り品の販売  
 ※飲食サービス・・・弁当、惣菜、クレープ、カフェ（コーヒーなど）

おもいやり隊 活動拠点 事業計画書（案）

※稼働日数 週6日間（日曜日はイベント時のみ/月24日間+α）  
 ※稼働時間 10:00～18:00/土曜日15:00まで/木、金曜日 総合事業（通所サービス）利用者受入れ

～ 収 入 ～

項目	内容	数量	単位	単価（月）	備考
助成金	活動費 等	1	ヶ月	¥100,000	介護予防・生活支援サービス補助事業
	拠点家賃 等	1	ヶ月	¥100,000	介護予防・生活支援サービス補助事業
施設利用	弁当、総菜、クレープ、喫茶	1	ヶ月	¥215,000	弁当 500 円、コーヒー200 円、クレープ 100 円～
	総合事業に係る要支援者等受入れ	1	ヶ月	¥32,000	参加費 800 円（ランチ込）週 2 日/要支援者 5 名以上
	小箱レンタル事業	1	ヶ月	¥6,800	小箱 1,000 円/1 箇所×6、販売手数料 10%
	ママ・マルシェ売上	1	ヶ月	¥82,000	唐沢 2 回/月、拠点常設 24 回/月、きんよう湯 1 回/月
総合事業	駄菓子売上	1	ヶ月	¥48,000	
	買い物支援・代行手数料 その他サービス	1 1	ヶ月 ヶ月	¥10,000 ¥8,100	300 円～500 円/1 回 掃除、話し相手、日常のお手伝い
合計				¥601,900	

～ 支 出 ～

項目	内容	数量	単位	単価（月）	備考
家賃		1	ヶ月	¥50,000	※軌道に乗るまで 50,000 円/月
人件費	ボランティア含む	1	ヶ月	¥185,000	
水道光熱費		1	ヶ月	¥50,000	
通信費		1	ヶ月	¥11,500	携帯電話、インターネット回線契約費
広告宣伝費		1	ヶ月	¥15,000	チラシ、広報紙作成
仕入	弁当、総菜、クレープ、喫茶材料費	1	ヶ月	¥122,500	クレープ原価/30 円×20、弁当原価/250 円×10
	ママ・マルシェ仕入費	1	ヶ月	¥68,600	
	駄菓子仕入費	1	ヶ月	¥46,000	
消耗品費		1	ヶ月	¥15,000	
保険料		1	ヶ月	¥3,700	施設賠償、火災保険、ボランティア保険
その他雑費		1	ヶ月	¥34,600	
合計				¥601,900	